

## HEADLINE

表

1. センター試験結果

裏

2. 校舎長紹介

3. 新規開校校舎情報

編集後記

### Topic1 センター試験結果

去る 1 月 19 日(土)・20 日(日)にセンター試験が実施されました。  
各教科の平均や、コメントについては別に譲るとして、文理生がどうだったかをお伝えします。

#### 自己採点の集計結果による得点分布

得点率	人数比【%】(累積) <sup>※1</sup>	受験大学等
85%以上	3.78(3.78)	東大・京大・一橋・国公立医学部等の最難関大受験レベル
80%以上85%未満	6.49(10.27)	旧帝大(北海道・東北・名古屋・大阪等)受験レベル
75%以上80%未満	8.11(18.38)	千葉・筑波・東京農工等の上位大受験レベル
70%以上75%未満	11.62(30.00)	静岡・埼玉等中堅～上位大受験レベル
65%以上70%未満	14.86(44.86)	山梨等の中堅大受験レベル
58%以上65%未満	15.14(60.00)	中堅国公立大受験レベル

※1 文理学院高校3年生の生徒数に対する割合

「二人に一人は国公立大合格！」を目標に掲げて取り組んでいる高等予備校ですが、今年のセンター試験の結果は全体的に健闘してくれたと思います。しかし、これは始まりで、この後の2月末の国公立2次試験が大勝負。受験校を決め、今も1日13時間を超える猛勉強を続けています。

科目別校舎平均点を見ると上位は以下のようになりました。

目標点は生徒それぞれで達成度合いも異なります。頑張った全員に拍手を送ってください。

#### 科目別 校舎平均点 上位校舎(科目は抜粋)

科目	1位		2位		3位		ベネッセデータ平均 <sup>※2</sup>
英語(筆記)	甲府南西	156.2	中島	155.9	唐瀬	145.0	123.31
英語(リスニング)	中島	38.7	甲府南西	36.6	駅南	34.3	31.43
数学 I A	中島	72.8	甲府南西	70.4	唐瀬	65.2	59.69
数学 II B	中島	67.0	甲府南西	66.3	御殿場	54.6	53.25
国語	中島	139.5	甲府南西	137.9	駅南	132.0	121.55
物理	甲府南西	67.2	中島	67.2	唐瀬	58.0	56.97
化学	甲府南西	63.8	唐瀬	62.6	富士吉田	58.4	54.69

※2 ベネッセデータネット2019より(1月25日時点)

私立大学の受験動向が目まぐるしく変化していることを受け、国公立大受験も影響を受けています。来年はいよいよセンター試験最終年度。現高校1年生のみなさんからは「新テスト」となり、情報の少なさから不安も多いはず。先輩たちに続くために、今から始めましょう。文理で始めましょう。

## 無料体験授業受付中！

### 春期講習受付開始！お友達を紹介してください。

A日程 3月23日(土)・26日(火)・28日(木)・30日(土)

B日程 3月24日(日)・27日(水)・29日(金)・31日(日)

その前に・・・最後の定期試験をしっかりと取り組み、最高の成果を出して来年度につなげましょう！平成の先に！！

今回のセンター試験の結果で、驚異の平均点をたたき出した甲府南西校舎(山梨県・甲府市)の大西校舎長と、中島校舎(静岡県・富士市)の廣瀬校舎長に、生徒指導の基本的な考え方を聞きました。共通することは両校舎長とも、うっとうしいくらい熱いということです。

### 甲府南西校舎 大西 崇之 校舎長(英語担当)

甲府南西校舎の英語指導はいたってシンプルです。高校1年生で英語の核となる英文法を単元ごと学び、高校2年生で英文法をより体系化して体得しながら、同時に英文解釈・精読の訓練を行います。受験学年である高校3年生では、英文法の問題演習を欠かさず、長文読解ができるように徹底的に鍛え上げます。センター試験はとても重要な試験なので、まずはセンター試験で高得点を取るために確かな基礎力を養成するべく日々指導しています。

それ以外で必ず行っているのは、音読を毎回の授業で行うことです。リスニング対策の入り口として音読はとても効果的であることは皆さんご存知だと思いますが、自分のペースで進めてはだめです。私のスピードに追い付くように、そのスピードで英文が頭に入るようにトレーニングをします。これは長文読解の黙読スピードを飛躍的に向上させ、センター試験の得点率を引き上げるのにも効果的です。

甲府南西校舎には、多い学年では10以上の高校の生徒が学びに来てくれています。ハイレベルとスタンダードの2クラスに分かれて授業をします。10以上の高校で2クラス、進度差が生じるのはいつものことです。高校1年生のある授業の場面では、文理の授業内容が復習になったりする生徒もいます。テスト対策等に対応する英文法の指導等はしますが、その時の内容で授業を展開します。その際、そういった生徒にも納得してもらえるような授業をしているつもりでしたが、生徒自身がその授業に価値をもたせるために、能動的に授業を受けてくれていたことに気づきました。こういった生徒に支えられながら1年生の頃から前向きに取り組んでくれたからこそ、今回のような結果に結びついたのだと思います。この場に立ち、生徒には感謝の言葉しかありません。

時代が変わっても入試制度が変わっても、「英語は英語」「言葉は言葉」です。恐れるものではありません。共に学びましょう。血の通った温かい英語学習をしましょう。

### 中島校舎 廣瀬 巖 校舎長(数学担当)

就任して3年目、中島校舎は文理の中でも珍しく、富士高校生専門の校舎です。平均点を見て、静岡県内の生徒のみなさんは「富士高生だけなら平均点は高くても当たり前じゃん！」と思う人も多いことでしょう。ですが、進度がとても速くレベルも高い高校で、学校のペースについていだけでも並大抵の努力では通用しません。行き詰まること、悩むことはどんな高校生でも同じであることを日々実感しています。特に、富士高に進学する生徒のみなさんは、中学の頃学校の勉強で苦労しないような生徒さんが多く、そういった生徒が高校に入って人生初ともいえる“勉強がうまくいかない”という状況に直面することは、とても大きな衝撃なのです。そこから気持ちを作り直し、学習のリズムを作ることは本当に大変なことだと思います。

そんな生徒の様子を見ながら指導をすると、富士高生が特別なことはないし、生徒も謙虚に勉強してくれることがわかり、なこのこと生徒達のためにと気合も入ります。私はこれまでの塾講師人生の中で、山梨で校舎長をしていた頃から、生徒にとって「勉強をする気になる場所を作りたい。」という一心で校舎を運営してきました。その気持ちを静岡でもぶつけています。そして多くの生徒が受け止めてくれていることは、とても嬉しく、この仕事をしていてよかったと思えます。

勉強はやればできる。だからスイッチが入る場所が文理であり続けたい。みなさんの校舎も同じはずです。授業のある日はもちろん、授業のない日も文理に通って勉強してみてください。「Every Day 文理」の合言葉と共に。

静岡県静岡市駿河区に文理学院31校目の新校舎 豊田校 がこの春開校します。高等予備校としても、唐瀬校に続いて静岡市内2校目の開校となります。

実はこの校舎、新しいことづくめで、高校1年生のみの開講ですが、レギュラーの授業と併せて、映像授業も導入します。ただし、巷に溢れる映像授業を見せっぱなし、という指導は文理ではしません。生徒がきちんと受講できているか、内容が理解できているか、というチェックを徹底します。授業は見るものではなく受けるもの、そして自分のペースでは受験のスケジュールには遅れがちになること、生徒との関係は授業を軸に構築されることが一般的であること、こういった条件を満たしながら生徒の受験の指導・サポートができる新しい形の塾を提案します。

静岡市の生徒の学力向上のために、全力で指導しますので、ご期待ください。

■ブログには各校舎の情報満載！スケジュール、講師のつぶやき、自分勝手なメッセージ…

校舎ブログをホームページから、チェックしてください！

■第一志望合格のために、スタッフ一同全力で生徒を応援します。悩みは一人で抱え込もうとせず、いつでも、何でも相談してください(生徒のみなさんも、保護者様も)。

## 春期講習生＋新入塾生募集！

無料体験授業受付中。お友達を紹介してください。

### 編集後記

大西先生のコメントを見るに、生徒が能動的になると成績は伸びる、これはわかる。一方で新開校の豊田校で映像授業を導入する理由は、しっかりと学校の予習をしてもらいたいから。う～ん、どちらが良いかは場合によるのかな？

そういえば以前聞いたことがある“スキル”と“マインド”の話か。いずれにせよ、生徒のためになるならば。冷静になって考えると、生徒の能力は我々の見立てよりもはるかに高く、柔軟だ。【い】